

Akridata™ 社 “Data-Centric AI”を実現する 世界初のエッジ・データ・プラットフォームを発表

Akridataが提供する分散型ソフトウェアは、関連するAI データへのアクセス、複雑なAI データのインジェクション、カタログ化、および探索(Exploration)を加速し業界全体を通じてトレーサビリティが可能なAIを実現。

- ▶ 高度なAIと自律性は、継続的なDeep Learningを促進するために、エッジで生成される大量のデータのキュレーションとフィルタリングに依存しています。これはExascaleクラスのデータチャレンジです。
- ▶ Akridataは、“Data-Centric AI”のための業界唯一のエッジデータプラットフォームを開発しました。これは、複雑なAIモデルの反復的な改良ではなく、AIデータの構造と品質に焦点を当てた新しいITカテゴリーです。Akridataは、スマートなData Pipeline(データパイプライン)、自動化されたワークフロー、オンデマンドでのアクセス、高速なデータ探索により、Data-Centric AIを実現する分散型ソフトウェアレイヤを提供します。
- ▶ Akridataのプラットフォームは現在利用可能で、データサイエンティストや機械学習(ML)エンジニアが適切なデータにアクセスするまでの時間を1/10に短縮し、コンピュート(CPU/GPU)やストレージの使用効率を4倍に高め、生産性を2倍に向上させることが実証されています。
- ▶ 北米トヨタにおいても、AWSやAzureなどのグローバルパートナーソリューションとともに、Akridataのプラットフォームが利用されています。

2021年10月5日、カリフォルニア州シリコンバレー発 — “Data-Centric AI”のカテゴリーメーカーであり、パイオニアであるAkridataは、本日、業界初となる、Edge-Core-CloudリソースにまたがるスマートなData PipelineとAIワークフローを作成・管理する「Akridata Edge Data Platform」の提供開始を発表しました。Akridataのソフトウェアは、物理的に散在するエッジデバイスからのリッチデータのストリームが、整理、フィルタリング、アクセス、処理が不可能な雪崩のようなデータを生み出す際に生じる問題を解決します。現在、企業では1台の自律型デバイスから1日あたり数十テラバイト(TB)のデータを収集することが一般的になっています。

Data-Centric AIカテゴリーで初のAIインフラストラクチャプラットフォームを持つAkridataは、キュレーションされた一貫性のある関連性の高いAIデータセットを提供するための分散型構造とスケーラブルなプロセスを提供します。Akridataは、[AIのデータ問題を解決するため](#)に2018年に設立され、AIを実験から現実世界の本番に移行させるための要件を満たしています。自動車や交通機関、小売やヘルスケアに至るまで、このニーズは、AI対応製品が市場に出るのを妨げる大きな障害となっています。

「ADAS/AV(Advanced Driver Assisted Systems:高度運転支援システム / Autonomous Vehicle:自動運転車両)の多様な要件には、ディープラーニング(DL)、クラウド展開、車載サービスなど、多くの要素が必要です。これらをつなぐているのは、データであり、膨大なデータの課題です」と、北米トヨタ自動車のエンジニアリング・ディレクターであるキーショア ジョナラゲッタ(Kishore Jonnalagedda)氏は述べています。「Akridataは、効率性を高め、コストを削減し、目標に向かってチームの作業を加速させる包括的で斬新なソリューションを提供してくれます。エッジロケーションからクラウドまでのデータパイプラインを自動化することで、すぐに活用できるようになり、データサイエンスと製品開発チームは、クラス最高のADAS/AVソリューションを提供し、すべての人にモビリティを提供するという最も重要なことに集中できるようになります。」と述べています。

Akridataのソリューションは、高度なAIワークロードに最適化されており、AI指向のデータ整理、変換、フィルタリングタスクのための機能を内蔵しています。これは、データの開始から推論までを追跡し、トレーサビリティを実現するAIを可能にし、説明可能なAI(XAI:エクस्पラインナブルAI)に向けた業界の取り組みを広く補完するものです。これにより、AIモデルの進化を追跡し、現場でのAIモデルの挙動を、特定のデバイスやサービスで使用される特定のモデルに貢献したデータセットに結びつけることが可能になります。

Akridataの共同創業者兼CEOのクマール・ガナパシー(Kumar Ganapathy)は、「Akridataは、現実世界のすべてのAIシステムの中心にあるデータ問題を解決する、エッジ・コア・クラウド統合データプラットフォームというパズルの最後

のピースを提供することで、自律的な世界を実現します。"AIの未来はデータがすべてであり、創業以来AIデータにフォーカスしてきたことで、Akridataは先手を打つことができます。"Data-Centric AI" カテゴリーの最初の製品を発売し、北米トヨタ自動車のような業界のリーダーを含む様々なお客様と協力できることを嬉しく思います。"

Akridataの革新的な新ソリューションは、DLと推論、エッジコマース、データガバナンス、エンタープライズアプリケーションの統合を可能にします。Akridataの革新的な新ソリューションは、DLと推論、エッジコマース、データガバナンス、エンタープライズアプリケーションとの統合を可能にするもので、自律型デバイス、無人サービス、変革型ビジネスモデルの提供に伴うエクサスケール(ExaScale)クラスのデータ課題に対応するために特別に開発されました。

AWSの GTM for AI/ML, EC2,とAutonomous VehiclesのDirectorであるジョン・ジョーンズ (Jon Jones) 氏は、「先進的で高度なAIモデルは、益々クラウド上で作成・実行されるようになってきているとともに、エッジデバイスからの良質なデータを必要としています。このデータの大量かつ複雑な特性は、新たにExascale(エクサスケール)クラスの問題を生み出しています。Akridataは、AI Dataのインジェスト、フィルタリング、キュレーション、トラッキング、ステーキングのためのスマートパイプラインを管理することにより、この問題に取り組んでいます。」

AI Dataの複雑性

自律的な世界は、大量の複雑なAIデータセットを使った継続的なDLに依存しています。固定またはモバイルのエッジデバイスによって生成された動画やライダーデータなどのリッチデータのストリームは、エッジ-コア-クラウドのリソース全体で整理、フィルタリング、追跡、処理されなければなりません。膨大な量のデータが、これらのデバイスによってエッジで生成されています。例えば、テスト段階にある自動運転車は、1日で1テラバイトものデータを生成します。2025年までには、新たに生成される175ZB(ゼタバイト)のデータの75%がエッジからもたらされると言われています。

Akridataのスマートなエッジデータプラットフォームは、分散型で、エッジ、コア、クラウド間のデータの処理、保存、移動を最適化することができます。Akridataのプラットフォームは本日より利用可能で、適切なデータにアクセスするまでの時間を10倍に短縮し、計算機やストレージの利用効率を4倍に高め、データサイエンティストや機械学習(ML)エンジニアの生産性を2倍に向上させることが実証されています。Akridataのソリューションにより、実際にAIを搭載した製品を実現することができます。

以下のビデオから詳細をご覧ください。「[Akridataを選ぶ理由](#)」と「[自律的な世界](#)」です。

Akridataは最近、シリーズAで1500万ドルを調達しました(別のニュースリリースを参照 - リンク)。シリコンバレーを拠点とする同社は、50人以上のチームメンバーを擁しており、エンジニアリングやカスタマーサクセスなどの職種を積極的に募集しています。詳細はAkridata社の[キャリアサイト](#)をご覧ください。

[Click to Tweet](#): Category-maker @Akridata Launches World's First Edge Data Platform for Data-Centric AI. Solves Exascale Data Problem at the Edge-Core-Cloud, Drives AI Innovations.

カテゴリメーカーの@Akridataがデータ中心のAIのための世界初のエッジデータプラットフォームを発表。

詳しくは: <https://www.akridata.com/akridata-launches-worlds-first-edge-data-platform-for-data-centric-ai>

Akridataは、10月18日に開催される「[National Exascale Day](#)」を祝福します

Akridataについて

Akridataは、AIのExascalクラスのデータ問題を解決することで、"Data-Centric AI"を実現します。Akridata Edge Data Platformは、Edge-Core-Cloudのリソースにまたがる初のソリューションで、分散型構造とスケーラブルなプロセスによ

り、キュレーションされ一貫性があり関連性の高いAIデータセットを提供します。Akridataは、シリコンバレーで最も尊敬されている起業家、データサイエンティスト、製品エンジニアによって2018年に設立されました。彼らは合わせて200件近くの特許を持ち、世界で最も難解なデータにかかわる課題を解決してきた実績があります。**Akri**はギリシャ語で「エッジ」を意味します。詳細はakridata.comをご覧ください。

メディア連絡先: media@OrionX.net